

平成28年度

子ども議会 質問書

質問事項 「大きな災害の対策について」

1

つづみ ゆきな
沼田北小学校 6年 堤由命 (3番)

東日本大震災や熊本地震は大きな地震で家が壊れてしまったり無事に避難できなかつたり、避難後に食糧が不足したりして困つた人が沢山いました。このような大きな地震などの災害が起きた時に備え私の家では非常食や懐中電灯などを準備していつ震災が起きてもある程度の期間は困らないようにしたり、家族と避難する場所を確認し合つたりします。また震災が起きたときの行動、持ち物などを、家族と普段から話し合つて決めています。

そして、いつ地震が起きても、家族がバラバラなどころにいても、無事避難できるように、これからも家族と備えをしつかりして、確認しておきたいです。群馬県はこれまで地震などの災害が少ないと言わされてきました。しかし、沼田市にも、いつ大きな災害が起こるか分からないので備えておくことは大切なことだと思います。

沼田市に大きな災害が起きたときの対策について、市長さんはどうお考えか伺います。

質問事項 「沼田市に「沼田資料館」を作ってほしい」

ひらい みな

川田小学校 5年 平井 美名 (8番)

今、グリーンベルでは真田丸展が開催されています。休日に近くを通過ると、親子連れや観光バスで大勢の人が訪れています。私は、多くの人に沼田を知ってもらえると思うと嬉しい気持ちになります。最近は、プラタモリなど多くのテレビ番組で沼田が取り上げられています。沼田について私の知らない事が色々ある事がわかります。

沼田市の学校は「沼田大好き！ふるさと学習」をしています。その中で、沼田の歴史や地形、農作物など色々な事を調べ、沼田がとてもすばらしい所であることが分かりました。

そこで、沼田についての資料や情報を集めて、沼田について知りたい人がいつでも見たり、調べたりできる施設をつくってもらいたいと思っています。そして、出来るなら沼田のシンボルである沼田城を再建し、その中に沼田資料館を作り、多くの人に利用してもらいたいと考えます。

私たちの学習にも役立ち、沼田の歴史や良さをたくさんの人達に伝えられるのではないかと思います。

質問事項 「保育園・幼稚園とお年寄り」

もるた ともや

薄根中学校 3年 諸田 智也 (17番)

最近の日本では、高齢化や保育園の受け入れ不足が問題となっています。ということは、沼田市でも同じことが起こる恐れがあると思います。

これらの解決方法の一つを公民の授業の時に勉強しました。それは、保育園と老人ホームを合併させた施設を作ることです。このような施設を作ることの利点は二つあります。

一つ目の利点は、お年寄りと幼児の受け入れの増加です。保育園などにお年寄りの方を受け入れることで、幼児の面倒をみられる人が増え、どちらの受け入れ人数も増やすことができます。

次に二つ目は、お年寄りと幼児が交流することができます。お年寄りは癒やされ、楽しく過ごす事ができ、幼児は伝統的な遊びを学んだりできます。

以上のことからこの施設を作ることで、受け入れ不足の解消をすることができると思います。

現在沼田市には、このような計画はありますか。

以上で質問と意見を終わります。

質問事項 「沼田市の英語教育について」

4

多那中学校 2年 阿部 百々 (20番)

あべ もも

沼田市は英語教育強化地域拠点事業の指定を受け、小学校1年生からALTの先生のネイティブな英語に接することで英語に慣れ、親しむことができていると思います。ただ、私は英語はあまり得意ではありません。自分の英語力を高めるためには苦労が必要なので、なかなか英語が得意になりません。

現在、多那中学校は英語教育の指定校になつていませんが、指定校として活動している沼田中学校や、沼田北・東小学校もあると聞いています。英語力を向上させるためには、英語の授業時間を増やし、英語を積極的に使う必要だと思います。

私はALTの先生の授業のほかにも、英語力を向上させる効果的な方法があるのではないかと思います。

それは、沼田市に来た外国人観光客と話せる効果的な方法があるのではないかと思います。それは、沼田市に来た外国人観光客と話せる機会を持てるようになります。例えば観光客との交流や、国際交流事業を沼田市で行い、そこに中学生がボランティアとして通訳を務めるなど、生きた外国語に触れる機

質問事項 「沼田市の英語教育について」

4

あべ もも

多那中学校 2年 阿部 百々 (20番)

会を増やすことです。

今後、沼田市の子ども達の英語力を向上させの方策など、どのように考えているか回答をお願いします。

質問事項 「グリーンベル21についての質問と要望」

5

こまがみね ゆうり

沼田高等学校 1年 駒ヶ峯 悠吏 (22番)

私の質問はグリーンベル21についてです。

現在は沼田市役所をグリーンベル21の中に移転する構想が立てられているという事ですが、その他のフロアの活用について質問と要望をさせていただきます。

現在のグリーンベル21はほぼ利用されておらず、周辺の商店街がシャッター街となつている事もあり、非常に寂しい状態になつています。そこでグリーンベル21内に多くの人が通える施設をつくり、グリーンベル21の活性化とともに、周辺商店街もその恩恵を受けられるようにする事を提案いたします。具体的には以前入っていた雑貨屋や食品店に加え、屋内で遊べるテーマパークやゲームセンターを設置することです。地元民だけでなく沼田高校や沼田女子高校の生徒が学校帰りに立ち寄れる施設を作る事で人の通りを活発にする事ができます。

以上の事から、グリーンベル21の構想の詳しい説明と商店街の活性化も視野に入れた施設の設置要望をして、私の質問を終わりにします。

質問事項 「現在の沼田市の町づくり」

かねこ たいしん

沼田南中学校 2年 金子 大伸 (13番)

最近では大河ドラマの影響で沼田が脚光を浴び、「真田丸展」が開催されたこともあります。県外から、ガイドマップを片手に沼田の町中を歩く観光客の姿をよく見かけるようになります。そういう方々を歓迎し、もてなすことが沼田市にとって大切なことではないでしょうか。私は本町通りの空き地を利用し、観光客や市民が休める憩いの場や、沼田の名産を扱ったお土産屋をつくってはどうかと考えました。本町通りをそのように開発することによって、もっと沢山の観光客が沼田に来てくれるはずです。また市民も、大型店やコンビニで買い物をするより本町通りで買い物をすることが多くなるのではないかと思います。

このような開発により本町通りだけでなく、沼田市全体が活性化していくと私は考えました。現在「沼田の歴史や特産物がもつと活かせる町作り」や「誰もが笑顔で暮らせる町作り」について実践していることや、計画などがあれば、教えていただきたいと思います。

質問事項 「中心市街地を明るくし、観光客に来てもらうために」

つ の だ たかのり

薄根小学校 6年 角田 貴紀 (7番)

今、まちの中心の本町通りには街路樹はあります。ですが、花の咲く木がありません。花壇もベラヴィータの前にあるだけです。だから、まちの通りが少しさみしい感じがします。まちの中を明るくするには、持ち運びのできる木の鉢を作り、花の咲く木を植えたり、季節ごとの花を植えたりするといいと思います。

そうすれば、まちの中が明るくなり、森林文化都市沼田のイメージアップにつながるし、市内が明るく美しくなると思います。

また、まちの中に貯蓄銀行が移築されました。その周辺に、昔の侍屋敷や古い農家などを復元して、観光客に見てもらえるようにしてほしいです。おとづれた人に、沼田のことを見つてもらいたいからです。

このように、文化財などをたくさんの人間に見られるようにしてほしいです。その方が、市や市民のためになると考えます。

市の考え方は、いかがでしょうか。

質問事項 「ゴミを減らすために私たちができること」

8

利根小学校 6年 墓目 香果雅 (10番)

ひきめ かぐみ

私は、最近とてもポイ捨てが目立ってきて
いると思います。沼田まつりの時も、道にたく
さんのゴミが落ちていました。しかし、数
日後にその近くに行ってみるとゴミは無く、
とてもきれいでした。私は、「きっと親切な
人達がきれいにしてくれたんだろう」と思
ました。

そこで、私は次の提案をしたいと思います。
それは、一人一人がゴミを見つけたら自分の
ものでなくとも拾うという事です。これは、
当たり前の様に思いますが、それがなかなか
できません。親切な心をもてば、誰にだって
ゴミが捨てるようになり、更に、この沼田市
がきれいになっていくと思います。また、自
分たちがきれいにすることで、とてもすがす
がしく生活することができます。

私たちの住む沼田市をきれいな街にしてい
くための活動だと思いますので、お祭りの時
のゴミ拾いイベントなど、なにかよい案はな
いでしようか。

質問事項 「商店街の活性化について」

やました りょう

沼田小学校 6年 山下 遼 (1番)

ぼくは、坊新田町に住んでいます。近くには、たくさんのお年寄りが住んでいますが、歩いて行けるような場所に、スーパー・マーケットなどのお店がありません。買い物に行くときは、運転できる人に頼んで車に乗せてもらうか、タクシーに乗らないとお店まで行けません。

ですから、中心市街地の空き地やグリーンベルの中にたくさんのお店が誘致されると、お年寄りにも生活しやすい街になると 思います。

また、買い物だけでなくお年寄りから子どもまでが安い料金で楽しむことができるスポーツや囲碁将棋、手芸などの娯楽施設があれば、便利なだけでなく楽しい街になると考えます。

沼田市では、このようなことに関してどのように考えているか、または対策があれば教えていただきたいと思います。

質問事項 「沼田の自然環境を生かす」

いりさわ りんか

池田小学校 6年 入澤 凜果 (6番)

沼田市は都会と違い、きれいな空気や水が
いっぱいあります。そこで、これらの素晴らしい
環境を生かすことが出来ないかと思
い、
質問いたします。

1つ目は果物の新品种の開発とSNSを活
用した積極的な発信です。私の家はりんご園
でお客さんは「美味しかったよ」と言って笑
顔で帰ってくれます。これからも沼田のりん
ごでお客さんが幸せになれるよう、上記の提
案をします。また、現在進めているならどん
なことをしているか教えて下さい。

2つ目の質問は、きれいな水を生かした仕
事ができないかということです。私達は当た
り前と思っていますが、玉原の湧水をはじめ、
沼田市には豊かな水資源があります。これら
を活用した産業や仕事を考えているのか、ま
た、川や水を利用した公園を整備する予定は
あるのか質問します。

質問事項 「利根沼田の町おこし」

ますだ りこ

利根実業高等学校 3年 増田 莉子 (28番)

グリーンベル周辺からベラヴィータの間にかけて、フードコートや高校生が作った物を展示・販売できる場所があると良いのではないかと思います。その周辺は特に居酒屋やシニア向けの店が多く、高校生が立ち寄れる店が殆どありません。グリーンベルでは真田丸イベントを催していますが、それに関心を寄せる高校生はあまりいらず、立ち寄る生徒は少ないようです。もし、その周辺にフードコートがあれば、高校生だけでなく、真田丸の観光で来た他県の方々も寄ることが出来るため、より活気のある町になるのではないでしょうか。

また、現在利根実業高校では「えだまメンチ」や「お利根ちゃん」などの商品を開発し、その普及活動に力を入れています。その他にも利根沼田の高校生が様々な町おこしに取り組んでいます。

そこで、高校生の活動を披露できる場所を市街地に設置し、地域の方々と協力しながら運営することで、他県の方にも利根沼田の魅力を知ってもらうことができると考えます。

質問事項 「沼田の交通網、通路の改善」

沼田高等学校 1年 岩瀬 星弥 (21番)

いわせ せいや

せいや

(21番)

沼田高校では沼田に対して思っている事について全校生徒を対象にアンケートによる調査を行いました。

その結果、現在の交通網や歩道、道路等の整備環境に改善の余地があるという意見が多い事が分かりました。

具体的には、1つは滝坂の階段や、その先の坂道、一部区間の歩道、車道の整備をして欲しいという事です。

2つ目は、バスや電車の本数を増やして欲しいということです。これから真田丸の流行でより多くの観光客、特にご高齢の観光客が増えてくる沼田には、歩道や道路の整備は必要不可欠だと考えます。

バスや電車は観光会社やJRが関わっているため難しいと思われますが、歩道などを整備する事は可能でしょうか。

質問事項 「これからの沼田市について」

かない しんいち

利根商業高等学校 3年 金井 信一 (29番)

グリーンベル1階では今現在真田丸展が行
われていますが、真田丸展終了後はグリーン
ベルの建物はどうに使うのか教えてください。
また、本町通りには閉店してしまったお店
が多く見られるようになってしましましたが、
何か打開策等はあるのでしょうか、何か案が
あるのなら、教えていただきたいです。
また、世間で少子化による人口減少が叫ば
れており、また不景気による全国の地方自治
体が経営難におちいっていますが、沼田市の
財政状態はどうなっているのでしょうか。経
営破綻してしまう可能性はあるのでしょうか。
色々な人の話を聞くと北海道の夕張市と同じ
程度の危機に直面しております、かなり危険な状
況にあるとお聞きしましたが、それは本当な
のでしょうか。
自分は生まれた頃から沼田市に住んでおり、
大学卒業後は沼田に戻ってきたいと考えてお
ります。自分は沼田が好きなので、多く知り
たいことがあります、よろしくお願いいいた
します。

質問事項 「自転車、歩行者、自動車の安全な共存について」

14

とやま ひでと

池田中学校 3年 外山 秀翔(16番)

昨年の6月1日から道路交通法が改正され、自転車に対する取り締まりが厳しくなりました。それは自転車に乗る時のマナーが悪く、人命に関わる事故も多くなっているからです。その他に原則として自転車の車道の走行が義務づけられています。

普段、自転車に乗っているとき車道を走つていると後ろから車が勢いよく通り過ぎることがあります、怖い思いをすることがあります。しかし、自動車側も自転車との距離が近く当たってしまわないかと思う事もあるようです。

自転車と歩行者の共存、自転車と自動車との共存はとても大切な課題だと思います。三者が安心して通行できるようにしていく必要があると思います。意識の高揚や、改善のための方策などについて教えていただければと思します。

質問事項 「住みやすい町づくり」

おおた まさと

利根実業高等学校 3年 太田 雅人 (27番)

通学時、国道の歩道は歩きやすいですが、裏道のような細い路地では、車と接触しそうになる所があります。小学生以下の子ども達の為にも、利用しやすい歩道の整備が必要だと考えます。

例えば、ポールを設置するのでも良いのではないかでしょうか。夜だと車道と歩道の境が分かりづらく、ポールがあるだけでも車と接触する危険性が少なくなると思います。また、雨が降ると水たまりができやすい歩道があり、通学上修繕してほしいと考えます。

次に児童生徒がよく通学する区域では、自転車と歩行者の兼用道があると良いと思します。道幅が広い道路なら分けても構いませんが、あまり道幅に余裕のない道路で自転車、歩行者と分けてしまうと、何かを避ける為に自転車が急に車道に飛び出するので、かえって事故の可能性を増やしてしまうと思います。

兼用道とする事で、自転車もある程度歩行者に注意して運転すると思います。

以上の事を実施していく事で、より安全で住みやすい町になっていくと思います。

質問事項 「情報教育の整備について」

こ い け ま り な

沼田東小学校 6年 小池 真莉奈 (2番)

今、学校では電子黒板やパソコンを使つた授業が行われています。総合的な学習ではインターネットを使って情報を検索したり、調べたりしています。委員会の発表でもポイントなどのソフトを利用するなど色々な場面でパソコンを使う事が多くなりました。けれども、東小にあるのはパソコン室に設置されているタイプの物で、タブレット型の物はありません。一人一人にタブレット型のパソコンがあれば、デジタル教科書を使ったり、自分の考えを画面に映し出すことが簡単にできたり、クラス全体で共有することができるようにになります。

また、日本だけでなく、外国の小学校との交流などもできると思います。あと、現在の問題点としてインターネットの動作環境が遅くて、授業で動画を見ようとするとすぐ起動しなかつたり、動画を再生している途中に動画が止まってしまうことがあります。

沼田市としては、情報教育に関する環境整備を今後どのように進めていく計画ですか。ご意見をお聞かせ下さい。

質問事項 「予防接種について」

いのうえ あいり

利南東小学校 6年 井上 愛理 (5番)

私は、予防接種について質問させていただ
きたいと思います。

毎年冬になると、インフルエンザが流行し
ます。インフルエンザは、人から人へうつる
感染力が強いため、精神的にも肉体的にもつ
らい思いをします。周りの人にもうつさないか、
周りの人からうつらないか、予防をすること
は出来るのかなど、沢山のことを考えます。

まして、受験を控えている中学3年生や、そ
の家族にとつては大変な心配ごとだと思いま
す。予防接種を受けるには、お金がとてもか
かります。

このようなことから私は、中学3年生のイ
ンフルエンザ予防接種希望者に代金を全額補
助してもらえるようお願いしたいと思います。
そして、安心して受験に取り組み、卒業をみ
かえることができるよう、よろしくお願ひ
します。

質問事項 「高校生を対象とした就学支援対策について」

18

ふじさわ あやみ

尾瀬高等学校 3年 藤澤 彩美 (23番)

高校生を対象とした就学支援対策について																	
沼田市の考え方を伺いたいと思ひます。																	
沼田市の現行の奨学金制度では、所得など の基準に達した高校生に一律月額二万円を貸 与しています。しかしこの制度では、父子・ 母子家庭であったり、病気で就労者が就労で きなかったりする家庭にとっては不十分であ る可能性があります。																	
また、返済義務についても伺いたいと思ひ ます。もし沼田市出身の高校生が沼田市に就 職した場合に、返済義務が軽減されたり免除 されたりする制度があれば、若者の沼田市へ の就職を促進できるのではないかと考えてい ます。																	
これらを受けて、家庭環境を踏まえた段階 的な就労支援対策や、沼田市で就職した場合 に返済義務について、市の認識を伺いたいと 思ひます。																	

質問事項 「沼田城の再建」

沼田女子高等学校 2年 津久井 萌 (25番)

私はぜひ沼田城を再建してほしいと思いま
す。沼田城再建によって得られるメリットは
以下の2点があると私は考えます。

まず第一のメリットは沼田城が再建される
ことで我々沼田市民は他の県や都市の人に対
して誇りを持って沼田について語れるような
象徴を得られると思います。これは沼田に明
るい話題をもたらすことだけでなく市民の笑
顔や誇りをもたらすことにつながります。

第二のメリットは、「真田丸ブーム」につ
いてです。今、日本は真田丸ブームにわいて
いると私は日々の生活を通してひしひしと感
じております。このブームは地域活性化につ
ながると思います。なぜなら、沼田城の再建
によつて真田丸ブームをさらに加速させ、そ
のブームで観光客によつて本町通りをもう一
度活性化させるチャンスになると思うからで
す。

質問事項 「沼田市の救命救急体制の整備について」

くわばら みな

尾瀬高等学校 3年 乗原 美奈 (24番)

尾瀬ヶ原や武尊山を有する利根・沼田地域では、登山に伴う病気や事故が多発しております。その中には、命に関わる重大な事案が発生しています。これらの重篤な患者をすばやく治療するため、高度な診察機能を有する病院を設置するといった救急医療体制の確立を行行政が責任を持って果たしていくかなければならぬと思っています。これらを鑑みると、沼田市内に救命救急センターの設置が必要とされていますが、沼田市として今後どのように具体的に救命救急体制を整備していくのか、そして、沼田市に救命救急センターを設置する方針があるかお伺いいたします。

質問事項 「観光について」

21

ほしの いくは

白沢中学校 3年 星野 生帆 (18番)

私は、沼田市の観光についてどのように取り組んでいくかお聞きしたいと思ひます。

観光客の数を増やしていく事は、とても難しいお仕事だと思います。しかし。今年NHKの大河ドラマ「真田丸」で、もうひとつの大河舞台として、沼田市は大きく取り上げられました。真田丸効果で、沼田市への観光客の数も今年は、例年よりも増えたと聞いています。私は、この機会を生かして、沼田市を訪れる人を増やし、活気ある沼田市になつたらと願います。それに、沼田市は、真田丸の他にもすばらしい観光資源があると思います。

ですから、沼田市の観光資源を生かし、観光客を誘致することは、沼田市の活性化につながると考えています。真田丸放映後の観光施策について、沼田市のお考えがあればお聞かせ下さい。

質問事項 「沼田市の観光について」

いぐま ゆうと

沼田中学校 3年 井熊 夢翔 (12番)

今年の2016年1月10日よりNHK大
河ドラマ「真田丸」の放送が開始されました。
また、上州沼田真田丸展がここ沼田で開催
されていて、多くの観光客が観光に来ていま
す。
しかし、現在、沼田の路線バスの数はとても
も少ないと感じます。なぜこう感じたかとい
うと、沼田の観光場所は1つ1つが少し離れ
ています。そのため、車ではない交通手段で
来られた観光客の方々が1つ1つ素早く移動
することができれば、たくさんの方々を見てい
いただくこともできます。
それだけでなく、地元の方々にももつと気
軽にバスを利用していただけると思います。
ですので僕の質問は、バスの路線数を増や
すこと、そして運行本数を増やすことはでき
ないかということです。
僕は、交通手段が増えれば沼田にさらに活
気が増えると思います。
ぜひ、ご意見をお聞かせ下さい。

質問事項 「沼田市の国際活動について」

23

なかくき し ほ

沼田女子高等学校 2年 中茎 史歩 (26番)

現在、沼田市には49957人の人が住んでおり、その内外国人人口は553人と伺っております。私は沼田市に住んでくださっている外国人の方々との交流機会をもつと増やすべきではないかと思います。2020年に東京オリンピックが開催されるに伴い、外国人観光客の増加が予想されます。また、小学校の外国語活動が必修化となるなど、外国語の需要が今まで以上に高まると思います。授業で習ったことを生かすには実際に外国人の方と交流をすることが一番良い方法です。学生のうちから交流活動に取り組むことで交友を深めるとともに多文化理解も深まるのではないかでしょうか。

私自身も沼田市在住の外国人と一緒に、ハイキングをする交流会に参加したことがあります。しかし、私たちのような学生参加者は少なく、このような交流会があることを知らない学生も多いと思います。私は学生が授業以外でも外国語を使え、気軽に参加できるようなイベントをもっと増やしてほしいです。

質問事項 「沼田の環境の将来に関するここと」

おのまりあ

白沢小学校 6年 小野 麻里亜 (9番)

私のからの質問は、沼田市の環境、沼田の将来に関することです。

私の住んでいる白沢町は歩道の隅に、タバコや食べ物のフィルムなどが沢山落ちています。そのため白沢町では、地区ごとに道路や公園の掃除などを行っています。

また、白沢小学校では、登校班ごとに、年3回通学路清掃も行っていて、地域全体で白沢をきれいにするために活動しています。私はこれからも、ゴミ拾いをしたり、自分自身がゴミを捨てないようにしたりできたらと思います。また、友達もゴミを捨てたりしないように注意したいです。

しかし、中にはゴミを不法に投棄する人もいるようです。沼田市では、ゴミの不法投棄について、どのような取り組みをしていきたいかという計画はありますか。

教えて下さい。

質問事項 「商業の活性化について」

升形小学校 6年 金井 瑞莉 (4番)

かない るり

沼田市民の皆さんは、商品を買う時に払う消費税、住んでいる土地や家にかかる固定資産税、車などにかかる自動車税、その他に所得税や住民税など、色々な種類の税金を納めています。また、その税金は道路や一部の医療費、学校など私達の生活に必要なものに使われています。

そこで、沼田市の税金の使い方について質問します。

私は、沼田市の商業が盛んになってほしいと思っています。その理由は、今の沼田市はあまり商業が盛んではないからです。

この沼田市に、新しい商業施設があれば、もっともっと沼田市が活気にあふれる市になると思うのですがどうでしょうか？

今、少しずつ税金が上がっている中で何かそのような税金の利用の計画がありましたら、教えてください。

質問事項 「沼田市の今後について」

26

たむら てんゆう

沼田東中学校 3年 田村 天佑 (15番)

まず最初に沼田市には、山が多いため土砂崩れなどが起こる心配がありますが、それにについての防災訓練や避難訓練を行わないのですか。

また、避難場所が遠い地域もありますが、その地域への対応はどうするのですか。僕の住んでいる地域では、避難場所に行くのに、土砂崩れの危険性がある山道を、通らなければいけません。もし、その道がふさがれていたら避難場所に行けなくなります。

次に、地域によって賑わっているところと、賑わっていないところがあり、経済格差が生まれています。そういう格差は今後どのようにして改善していく予定ですか。また、それぞれの地域への予算の振り分けはどうなっていりますか。均等に使われているのでしょうか。

最後に、これからは沼田市をどういった方針を持って発展させていく予定ですか。

以上が僕達の質問です。

多那小学校 6年 萩原 菜緒 (11番)

先日、岩手県岩泉町のグループホームで、
浸水の被害を受け、9人が亡くなるという事
故がありました。原因には避難マニュアルが
作られていないかったことや、その地区に避難
勧告が出てなかったことなどがあげられています。

ここなら平気だろう、という油断が今回の
ような事を引き起こしてしまったのではない
でしょうか。

私の身のまわりにはそのような施設に入っ
ている人はいないので、詳しい事は分かりま
せんが、いずれ入ることがあるかもしれません
。その時にこのような事で命を失ってほし
くありません。それは、だれでも同じだと思
います。

沼田市や沼田市の近くでも土砂災害が実際
にありましたし、土砂災害や浸水がおこるか
かもしれない所もあります。その事についての
具体的な対策などお聞かせ下さい。

質問事項 「放課後の活動について」

うぶかた しゅうま

沼田西中学校 3年 生方 秀磨 (14番)

僕は、中学生の放課後の時間を持て充実したものにするべきだと思います。多くの中学生は学校の部活動に所属し、放課後の時間を部活動に費やしています。部活動は僕たちにとって意義ある活動ですが、生徒数や教員数の減少、価値観の多様化などにより、様々な課題も生じていると思います。

そこで僕は、放課後が全生徒にとって有意な時間になるように、環境を整えるべきだと思います。現在、市内の各学校では、限られた種目の部活動しかありません。外部指導者などの人材を確保したり体育施設の設備増加を進めたりして、もっと部活動の選択の幅を増やすような環境を整備した方が良いと思います。

また、勉強に励みたい生徒には、自由に使える自習室を設置したり、学習支援のボランティア等を活用できる環境をつくるなどの取組が考えられます。

この件について、市ではどのようにお考えですか。また、他にも具体的な方策があれば教えて下さい。

質問事項 「沼田の活性化に向けて」

みやじま けいた

利根商業高等学校 3年 宮嶋 啓太 (30番)

現在、NHK大河ドラマ「真田丸」の影響もあり、多くの観光客を誘致できていると思われます。真田丸展終了後にはグリーンベルの改装工事なども始まり状況も変わると思想が、今後の観光客誘致はどのようにお考えですか。

また、利根実業高校の「えだまメンチ」や本校の「小松姫コロッケ」など、地域活性化を目指した活動や、それ以外にも地域の清掃活動など各学校ごとに様々な取り組みを行っていると思いますが、今後の沼田の活性化を目指す上で、我々学生にはどのような事が出来るでしょうか。この沼田に住む学生に対して何か望むことなどはありますか。

質問事項 「廃校舎の利用に関する質問」

30

たかなし ゆい

利根中学校 3年 高梨 優衣 (19番)

私は、沼田市の都市建設について質問させ
ていただきます。今年、利根東小学校、平川
小学校、利根西小学校の三校が統合され、一
つの学校になりました。利根小学校として利
用される校舎は、最終的には東小学校の敷地
に建設されますが、残った二つの校舎の利用
について伺います。特に、平川小学校校舎は
まだ新しく、解体するのは勿体ないと私は思
います。そこで、土地と建物の有効活用のた
めに、校舎を赤城国立少年の家のような宿泊
体験施設に改築してはどうでしょうか。尾瀬
や皇海山のハイカー客の利用も見込めますし、
姉妹都市であるドイツのフュッセン市などか
らの留学生や近隣諸国からの修学旅行生を大
勢招けば、異文化交流の場もできるかと思
います。また、尾瀬学校やスキー教室の小中学
生の宿泊等も利用できます。

市の計画を教えてください。